

【現状と課題】

・大阪府の健康指標は全国的に低い順位にあり、府民全体のさらなる健康増進を図る必要がある。また、平成30年度より府が市町村国保の共同保険者となることから、市町村と共に国保被保険者に対する保健事業を行い医療費適正化を図る必要がある。

（参考）

- ◆H25健康寿命：男性70.46(43位)、女性72.49(47位)
- ◆H27特定健診受診率：大阪府45.6%(36位)、国保29.9%(42位)
- ◆H27がん年齢調整死亡率：(75歳未満10万人対)84.4(43位)

【概要】

府民の健康づくりに対する意識の向上と実践を促すことを目的に、ICTを活用した基盤を整備し、個人に対するインセンティブを活用した健康づくり事業を実施する。

【事業内容】

- ①府民にポイント還元による健康づくり活動への動機づけを行い、継続的に自発的な行動を促進する。
 - ◆システムに登録された府民に対して『歩数』によりポイントを付与する。
 - ◆併せて市町村国保の被保険者に対しては『特定健診受診』によりポイントを付与する。
- ②個人が健康情報を把握し、自発的な健康づくりを促進する。
 - ◆個人毎のマイページにおいて健康情報等が見える化し、健康管理の意識付けを行う。
 - ◆健康づくりや『歩く』行動をより促進するため、健康イベント情報を発信する。
- ③健診情報や歩数管理による健康行動の変容など、蓄積されたデータを分析した上で、将来的に府民への効果的な健康づくりと医療費適正化施策の実施につなげる。

大阪府健康づくり支援プラットフォーム全体像



健康マイページ

府民

H31本格運用

①ポイント還元

【ポイント対象項目】※主な案

歩数	特定健診受診
登録	イベント参加
健康コンテンツ視聴	アンケート回答

【ポイント還元】

府民：ポイントが溜まる毎に抽選により商品券等を提供
 国保：溜まったポイントは電子マネーへの交換や、寄付を行うことができる

②健康・医療情報

- 健康情報提供
- 健康セルフチェック
- 健診結果情報
- 健康イベント情報提供（運動・食生活）

各市町村の独自オプションサービス

電子マネー・景品と交換

寄付

府民一人ひとりの健康づくりの取組努力にインセンティブを与え、医療費適正化と健康寿命を延伸

予算

	H30	H31	H32	H33
一般会計	373,842	316,167	329,893	371,806
特別会計	0	245,774	254,797	329,824
合計	373,842	561,941	584,690	701,630

活動指標

事業参加人数	H30	H31	H32	H33
府民（国保含む）	2万人	10万人	20万人	30万人
国保	1万人	5万人	10万人	15万人

スケジュール

	H30	H31	H32	H33
健康ポイント制度	基本設計 ・試験運用（年度中～）	本格運用開始 （秋～）		
データ分析	（検討）	・検討 ・基本設計	本格運用開始	